

北大阪経営塾～心を高める 経営を伸ばす～

北大阪経営塾は、稻盛経営哲学を真摯に学び愚直に実践することで、自社の業績を向上させ、その結果、全従業員の物心両面の幸福を実現すると共に、人類社会の進歩発展に貢献することを目的としており、そのためには塾生同士の相互研鑽や交流を通じて、これからを担う企業経営者及び各界のリーダーを養成する場です。

稻盛経営哲学とは

稻盛和夫氏が「人間として何が正しいのか」「人間は何のために生きるのか」という根本的な問いに真正面から向かい合い、様々な困難を乗り越える中で生み出された仕事や人生の指針であり、京セラを今日まで発展させた経営哲学です。

稻盛和夫氏とは



稻盛和夫(いなもりかずお、1932-2022年)

- ・1959年 京都セラミック(現 京セラ)を創業する。
- ・1984年 第二電電(現 KDDI)を創業する。
- ・2010-2013年 日本航空会長に就任し、3年足らずで経営を再建し、JALを再上場させる。
- ・その他社会活動
1983年～ 中小企業経営者が集まる経営塾「盛和塾」の塾長をボランティアで務め、経営指導をする。
- 1984年～ (公財)稻盛財団を設立し、国際賞「京都賞」を設立する。

撮影:菅野勝男((有)ライブワン、北大阪経営塾塾生)

(北大阪経営塾 活動写真)



活動内容

わが経営を語る

- 例会発表(年1回)：これまでの経営体験の発表により、聴講する塾生に大きな刺激や感動を与えるとともに、ご自身を振り返って頂きます。
- 企業訪問(年1回)：稻盛哲学を実践している塾生企業の見学と『わが経営』の発表に学びます。

実践経営研究プログラム（年1回）

- 経常利益10%を達成するために、自社の抱える課題を発表し、他の塾生から利他の心に基づく忌憚のないアドバイスや意見を得て、今後の課題克服のための実践的な議論を交わします。

外部講師による例会 / 大会

- 例会：旧盛和塾の他塾生の経営体験発表など、稻盛和夫氏の経営哲学を立体的に理解するための例会を開催します。
- 大会：関西10塾合同勉強会や世界大会にて、他塾生の経営発表に学びます。

京セラフィロソフィ輪読会（毎月）

- 北大阪塾生を座長として京セラフィロソフィを参加者で輪読し、質問や意見を交わして真剣に学びます。（リアルとリモートを並行で運営）

易経講座・論語講座（各講座年4回）

- 稻盛経営哲学の礎となった古典を学びます。古典を学ぶことで理解を深め、また人間力を養います。
- 「易経講座」竹村亞希子先生
- 「論語講座」安岡定子先生

IDL勉強会（毎月）

- IDL（稻盛デジタル図書館）。稻盛和夫氏の講演会や盛和塾時代の講話記録を映像や音声で聞いたのちに、参加者で意見を交わして学びを深めます。（リモートで運営）

業績表彰制度

毎年、稻盛経営哲学を実践し優れた業績を上げられた北大阪塾生並びに塾生の社員様を称えて業績表彰を行っています。



業績表彰の記念トロフィー▶

(よくあるご質問)

Q. 入塾資格の条件はあるのですか？

A. 所在地や年齢、事業規模、紹介者の有無等による制限はありません。旺盛な意欲と熱意で学び、実践しようとする経営者、経営者に準ずる方、後継者、もしくは人格識見に優れ、地域における模範的リーダーに資する者として世話を人会で認められた方であれば入塾いただけます。

Q. 入塾するにはどうすればよいのですか？

A. 事務局にご連絡頂き、『入塾の手順』『入塾申込書』という書類を入手してください。その後、『入塾申込書』にご記入の上、事務局に郵送して下さい。到着次第、面接を受けて頂くため、日程調整を行わせて頂きます。

Q. 北大阪経営塾の年会費はいくらですか？

A. 入塾後、入会金100,000円と年会費108,000円（初年度は月割りで月9,000円）を頂きます。北大阪経営塾生に限り、例会／勉強会の参加費は無料です。

★体験参加歓迎★

オブザーバーとして例会や勉強会にご参加頂けます。
塾生、または事務局にお問合せください。

北大阪経営塾事務局 宮島宛 miyajima@taiyo-kaikei.com

北大阪経営塾

詳細はホームページでもご覧頂けます。
<https://kitaosaka.jp/>

